|  |  |
| --- | --- |
| 　令和　３年　　月　　日　　時　　分　受理 | 受付順位 |
|  |  |
| 提出者に対する質疑通告書　藤枝市議会議長　　大石　保幸　様藤枝市議会議員　17番　石　井　通　春　㊞　 |
| 議案番号 | 質　　　　疑　　　　事　　　　項 |
| 令和2年度藤枝市一般会計補正予算第8号 | 　ファンクラブの一員としてMYFCのJ2昇格を願うとともに、広く市民から歓迎されるためにすべきこととして下記質疑する。＜コロナ禍で進めるべき事業か＞　スタジアムの整備そのものは進めていくべきものと考えるが、コロナ禍において多くの市民や事業者が苦境している現状で、20億もの巨大事業を行うべき時期であると考えるか。今の時期は再考すべきではないか。＜防災を前面に出していた事で市民合意が得られていると考えるか＞　今補正予算は、今年度実施設計当初予算(1億1300万)の工事実施をするというものだが、当初予算説明では防災機能を強化するためサッカー場を広域避難地として位置づけるもの、屋根付き観客施設は避難者らの風雨を防ぐ、大型映像装置は被災者への情報発信が可能となる等、防災を第一の理由としていた。　予算議会では2名の議員が質問をしているが、これだけでスタジアムJ2化の市民合意はなされていると考えての提案か。＜好成績を挙げてこそ市民の理解が得られるのでは＞　19シーズンは3位でもう少しで昇格であったが昨年は残念ながら10位であった。成績は浮沈するものであるが、常に上位争いをする事で市民理解は得られるのではないか。それからでも遅くないのではないか。　J１昇格争いに加わったJ2町田はスタジアム不備でJ1昇格がならなかった（最終的には成績で不可となったが）が、その話題がチームを育てようと市民の共感を呼び新たなスポンサーが名乗りを上げた。こうした面に学びスタジアムありきの姿勢は転換すべきではないか。＜駐車場問題はどう解決するのか＞　現在、総合運動公園の駐車場は臨時駐車場併せて930台である。J2試合の基準である10000人の観客を呼ぶ場合、公共アクセスが良好と言えない同公園の駐車場問題をどう克服し集客を図る計画であるのか。　　 |